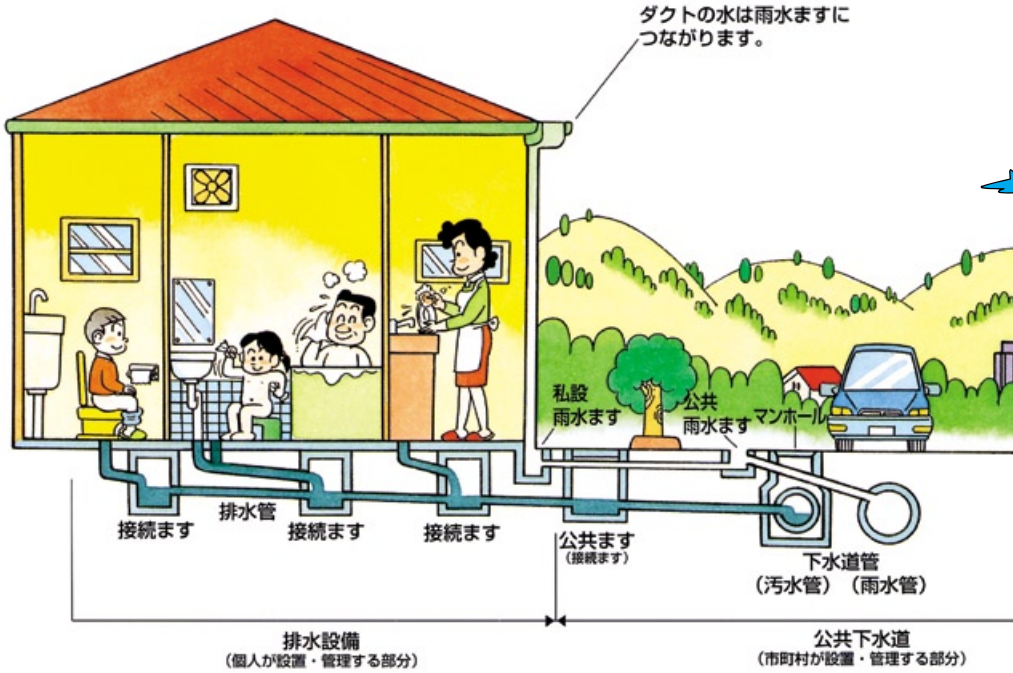


9月10日は  
「下水道の日」

# 下水道いつか私にもどる水



蛇口からいつでも出てくるきれいな水。

私たちは、暮らしの中のいろいろなところで水を使います。食事や洗濯、洗顔や手洗い、そしてお風呂にと、朝から夜まで一日中、水を使っています。

昔、使われた水は川や海などに流され、そこに生息する生物の活動によって自然に浄化されていました。しかし、産業の発達や人口の増加にともなって、私たちのくらしが豊かになった今、使う水の量は以前とは比較にならないくらい変わってきました。毎日の生活で汚れる水の量は、自然の持つ浄化能力をはるかに超えてしまっているのです。

下水浄化センターでは、目に見えないとても小さな虫(微生物)が水をきれいにしていきます。汚れた水に微生物を含んだ泥(活性汚泥)を混ぜ、空気を吹き込みます。すると、微生物の活動が活発になり、水中のゴミや汚れを食べて

## 活躍する微生物

下水道が整備されると、私たちが使って汚れた水は、家庭内の排水設備を通して下水道管へ流れていきます。そして、下水浄化センターへ集められ、処理されます。

## 下水道が

整備されると…

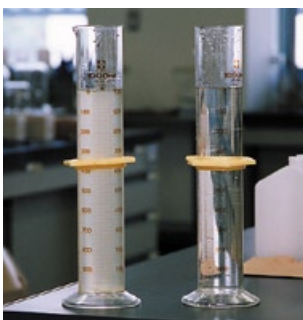
私たちが生活するために使った大量の水をそのまま捨てると、悪臭やハエ・蚊などの害虫の発生原因になります。最後には汚れた水が川や海に流れ込んで環境を悪化させることとなります。

分解していきます。汚れをたくさん体に取り込んだ微生物は、沈みやすいかたまりになるので沈殿し、上に残ったきれいな水だけを取り除いていきます。きれいになった処理水に塩素を加え、残っている大腸菌などを消毒した後、水は海に流されます。

こうして私たちが使った水は、下水浄化センターできれいになり、再び自然へ帰っていくのです。

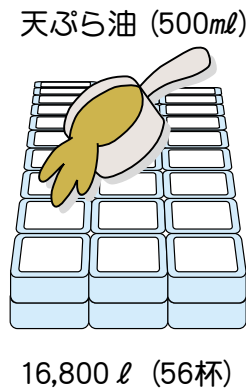
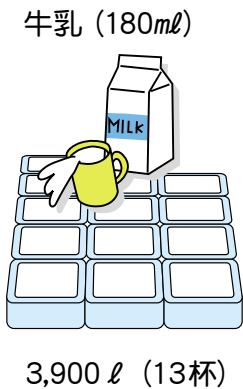


▲微生物をテの二大スボールとするとき、大きさはなんと富士山の大さき。



(処理前) (処理後)

きれいにするためには、こんなに水が必要なのです！  
(ふろおけ300ℓを1杯として)



魚がすむことができる水質の汚れの目安はBOD5 mg/ℓといわれています。私たちが日々使っている次のものを水で分解するには、これだけの水量が必要なのです。  
※BOD値―「生物化学的酸素要求量」のこと。値が大きいほど水が汚れているとされている。

魚がすめる水質にするために  
必要な水の量ってどのくらい？

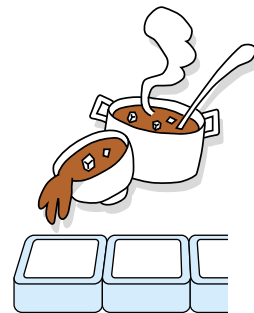
ほかにもこれだけの量を流したら…

流すもの	流す量 (ml)	BOD5mg/ℓにするために必要な水量	ふろおけ (300ℓ)
シャンプー	1回分 (6ml)	480ℓ	1.6杯
米のとぎ汁	3カップ分のとぎ汁 (3,000ml)	870ℓ	2.9杯
ビール	コップ1杯 (180ml)	2,580ℓ	8.6杯
ジュース	コップ1杯 (180ml)	3,000ℓ	10杯
マヨネーズ	大さじ1杯 (15ml)	3,900ℓ	13杯
日本酒	お銚子1杯 (180ml)	5,700ℓ	19杯

しょう油 (15ml)



みそ汁 (200ml)



### 下水道への接続はお済みですか？

下水道が整備された区域では、建物の所有者に次のことが法律によって義務付けられています。一日も早い接続で、住みよいまちづくりをめざしましょう。

○汲み取りトイレは…

3年以内に水洗トイレに改造すること。

○浄化槽、その他の生活排水は…

6か月以内に下水道へ接続すること。

■お問い合わせ 都市建設課(内線592)へ。

### 下水浄化センターを見学できます

下水道への関心を深めていただくため、下水浄化センターを見学することができます。ご希望の方は、事前に下水浄化センターへご連絡ください。

■お問い合わせ 下水浄化センター (☎983-5998) へ。

私たちにできること  
下水道ができたからといって、何でも流していいということではありません。台所では生ごみや油を流さないでください。下水道管を詰まらせたり傷つけたりします。特に油は、下水浄化センターの微生物の動きを悪くする原因になります。  
また、合成洗剤に含まれる有機リンは、下水浄化センターでも完全に取除くことができず、川や海を汚してしまふこととなります。  
下水道は、自然や環境を守るための公共の財産です。正しく使しましょう。

### やってみよう!暮らしの工夫

○油はなるべく料理などで使い切り、捨てる時には新聞紙にしみ込ませるなどして、燃えるごみとして出す。

○台所の流しへ野菜くずや食べ残しを流さない。

○お米のとぎ汁は、植木の水やりなどに使う。

○お風呂の残り湯は、洗濯や掃除に利用する。

○合成洗剤を使用しない。洗剤の量は少なめにする。

○みそ汁などは作りすぎず、全部食べる。

その他、いいアイデアがあればぜひ実行してください。